

PB プライベートバンカー (PB) 資格

— プライベートバンカー資格とは —

高齢化・長寿化が進むわが国において、企業オーナーや資産家層などのファミリーが抱える相続・事業承継・資産運用に関わる課題はより複雑になってきています。「プライベートバンカー資格」は、こうした顧客に対してコンサルティングやアドバイスを提供する深い専門知識と高い職業倫理観を併せ持つ人材を育成することを目的とした資格です。

資格を取得する

初級	中級	上級
 PB コーディネーター	 プライマリーPB	 シニアPB
受験資格: 誰でも受験可能	受験資格: 誰でも受験可能	受験資格: プライマリーPB資格保有者/CMA
受験方法: コンピュータ試験 (CBT)	受験方法: コンピュータ試験 (CBT)	受験方法: 筆記試験
窓口第一線のスタッフ育成のための資格	PB業務の中核的な役割を果たす方のための資格	専門家としての役割を担う方のための最上位資格

※コンピュータ試験は、全都道府県100カ所余りの会場で
ほぼ毎日受験可能 (年末年始、祝日等を除く)。



プライベートバンカー (PB) 資格をもっと詳しく
<https://www.saa.or.jp/landing/pb/201802/>

何を学ぶか

学習する内容は7つの科目から構成

1 ウェルスマネジメント 企業・市場分析、資産運用・管理に加え、事業承継・相続を学びます。		5 リレーションシップ・マネジメント 顧客との信頼関係を構築するためのノウハウを学びます。	
2 不動産 海外不動産活用も含めたメリットと留意事項を学びます。		6 マス富裕層 富裕層に準ずる顧客層へのサービス強化を学びます。	
3 税金 資産運用、事業承継、相続と密接不可分な税金を学びます。		7 職業倫理 顧客への最善を自発的に尽くすことを学びます。	
4 信託・エスレートプランニング 次世代への円滑な承継を支援する方法を学びます。			何を学ぶか https://www.saa.or.jp/pb/license/learn/

コンサルティング実務に強い資格

コンサルティング実務に強い「プライベートバンカー資格」

近年、銀行・証券などの金融機関においては、顧客の事業と資産の両面を踏まえたウェルスマネジメントのニーズが高まっており、顧客に対して、コンサルティングやアドバイスを提供する専門性の高い人材（プライベートバンカー）を育成するプログラムの必要性が高まっています。



プライベートバンカー資格「合格者の声」

PBコーディネーター 合格

池田泉州銀行

柳原 直貴 さん



日々、お客様から様々なご相談をいただき中、自身の知識をより一層深めなければならぬと考えました。

プライマリーPB 合格

東海東京証券

木村 俊哉 さん



富裕層のお客様は、金融資産運用のみならず、本業の事業承継や数世代にわたる資産計画を必要とされています。

シニアPB 合格

三井住友銀行

高柳 範久 さん



富裕層承継コンサルティングに長く携わっており、知識のブラッシュアップをしたいと考え、体系的に学べる資格を探していました。

※掲載内容は合格時点の情報です。



合格者の声

<https://www.saa.or.jp/landing/pb/201711/>

継続教育の重要性

常に最新の知識にスキルアップ！

PBに関わる世界では、商品・サービスや法制度が短期間に変化しますので、資格取得後も自らの知識を常に最新状態にアップデートし続けていくことが必要不可欠です。

必要とされる知識やノウハウを効率的に得られるように、各種セミナーや講演要旨、動画を提供しています。

- 各種セミナー：毎月開催（平日夜間、土日）
- 講演録、動画：セミナーに参加できない方、地方在住の方のニーズにも対応

※協会Webサイトからいつでもダウンロード（有料）できます。



継続教育メニュー

<https://www.saa.or.jp/pb/program/item/>

■ 本紙の最新情報は協会ウェブサイトでご確認ください。また、本紙の文章・画像等の内容を無断転載・使用する行為はご遠慮ください。

